

紙ごみの減量化・資源化の方策

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
啓発活動等	紙ゴミについて段ボール・新聞紙・広告・雑誌古本の分別資源化は、ある程度定着している。その他の紙は保存版チラシにあるとおおり、出し方を工夫すれば十分対応可能だと思われまます。	継続	その他の紙の出し方のチラシを全戸配付している。			
	資源ごみの分別の完全実施を徹底することとで、減量化と資源化を図り決定事項として全市民に広報する。(牛乳パック、新聞紙、広告ちらし、雑誌、ダンボール)	継続	現在、牛乳パック、新聞紙、広告、雑誌・古本、段ボール、その他の紙の5種類で実施			
	雑古紙について知らない人もいるので説明会や広報は必要。	継続	平成16年度より新たに分別収集を開始して以来、徐々に周知はされている。			
	ただ分けるのではなく何の為に、どの様にリサイクルされているのかを説明の上で、分別の必要性を強くお願いする方が良い。	継続	牛乳パック→トレットペーパー 段ボール→段ボール 雑誌・古本→段ボール その他の紙→ボール紙			
	ごみについてすぐに聞ける窓口があるとうれしい。(直通電話など)	新規				

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
啓発活動等	古紙の有効利用には「分別」は欠かせない。「捨てればごみ・活かせば資源」を徹底し推進する。	継続				
	紙は神・宝物・資源「可燃物ではない」を徹底する。	継続				
	紙も資源であるという認識を市民に自覚して貰うべくPRに努める。	継続				
	紙といっってもどこまでの範囲、種類も併せて徹底する。	継続				
	紙を大切に使う習慣を！	継続				

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
啓発活動等	<p>資源ごみ・その他のごみをきちんと分別する。(広報、地区の会議などを使って各家庭へ) 広報→待合所(バス・駅・病院など)会社、老人会、保健委員(主婦が多い)、市民大学、シニア大学、高齢者学級など公民館</p>	<p>継続 新規</p>				
	<p>燃やせるごみの中にかんりの紙類が入っているもので更に分別してもらう。</p>	<p>継続</p>				
	<p>市報などは目を通せばそれで後は見る事が少ないので回覧で良いのではないか。市の窓口や公共施設にあれば置いて必要ない人がもらえば良い。</p>		<p>市報が紙媒体の唯一の情報源。行事等の日程も掲載されているので、全戸配付が基本。</p>			

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策	
ペーパーレスや再利用等	<p>データ等の保存はCDR等に保存する。</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷物を減らす(会議資料等をブロッジェクター等で説明する) ・FAXをなくす、これにはメールのやりとりで改善できる(ペーパーレスの推進) 						
	<p>事業所で各種帳票、連絡文書などのペーパーレス化により紙の削減を図る。</p>						
	<p>事業所でお取引先様やメーカー様との協力が必要だが物流段階でのダンボール等の使用を少なくすることで減量化を図る。</p>						
	<p>事業所でコピー用紙で可能な物は裏面を再使用する。</p>						

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策	
ペーパーレスや再利用等	きれいな包装紙は気がねのない方に何か差し上げる時に再利用。						
	チラシにしても裏にも印刷して利用したら良い。						
	コピー用紙。広告紙等の裏利用。紙のサイズを小さくする。						
	シュレッダーにかけた紙を牛、豚などの畜舎の敷材利用。			インクの問題があるが、基本判断の農家もあるが、基本的には利用できる。収集方法、利用先が課題			
	簡易包装を心がける。(過剰包装はやめる)						

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
ペーパーレスや再利用等	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイレクトメールの占める割合も馬鹿になりません。何か対策を講じられたらよいと思います。 ・必要ないダイレクトメールや通販は断る。 		<p>具体的な対策は 例：送付先に断りの申し出など</p>			
	<p>どんな紙もすべてリサイクル。</p>		<p>リサイクルが可能なものの、不可能なものがある。</p>			

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
収集・分別の方法等	雑古紙（ネーミングも変えるべき？）入れの袋にシールを作って貼り、目に付くところ置き、家族が目に付く所～誰でも手軽に入れる様にする。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ミックスペーパー ～紙は資源です～ </div>	新規	現在はその他の紙として いる。			
	封筒などはフィルムをはがしプライバシーに関する部分は除いて雑古紙へ	継続				
	捨てる前に雑古紙にならないか確認する。	継続				
	専用袋（再生紙）を行政で用意し、無料で各家庭に配布。	新規	鎌倉市の例 (大) 30cm×20cm×44cm (小) 30cm×20cm×36cm (大) 19.5円 (小) 19.0円 キャンペーン用に市で袋を作成しスーパーの店頭などで配布を行っている			

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
	収集日を定期に設定する。	継続	月1回定期的に収集。			
	小中学校の資源物の回収が良い勉強になつているので続けていって貰う。	継続	合併以前の旧伊那市では、古紙類の回収に対して補助金を交付していたが、現在は各校の判断により実施している。			
	牛乳パック以外の紙パックも資源ごみとして収集する。		紙パックにも多種あり、リサイクルのルートの確立が必要			
	資源ごみの収集を月2回にする。(現状を検証して収集の回数と方法を検討する。)		現在、古紙類の収集と資源物(ペットボトル、缶類等)の収集を月に各1回実施。地区によって違いますが、古紙類と資源物の収集日は違う地区がほとんど。月2回にすると収集日が毎週になる場合がある。衛生自治会への負担が増加する。			
	昔は婦人会の活動で回収しトイレットペーパーなどのに交換していた。このような活動を再開する。					

収集・分別の方法等

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
企業等の取組み	事業所で過剰包装をできる限りなくしていく。					
	事業所でダンボールの資源化分別を実施する。					
	事業所で牛乳パックの自主回収を実施する。					
	OA化により事業所で使用する紙が多く、裁断したたごみも多いのでこの資源化を進める。					
	企業で、毎月のゴミ減量化目標をたてるなど					

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
その他	鼻紙を堆肥に					
	牛乳、ジュースなどの紙パックを禁止しリターナルびん又は再利用料金の徴収。					
	ペーパータオル、ティッシュペーパーなど価格が安いため安易に使いすぎる。台ふきで済むところもこれらの紙を使用している。回収費用も含めた価格にする					
	紙コップ、紙皿の代わりにマイ皿やマイコップの持参。					
	ごみのチケットの廃止。 (これらにかけるお金も手間も減量にかける)		上伊那圏域で行なっている方法のため困難。			

項目	意見の内容	種別	現状等	目標	経費	具体的な方策
	郵送物でも出す側が改善をはかる。					
	エキスパートの募集 (公募、やる気のある人の採用、ボランティアも同様)		人材の養成が必要			
その他	出産祝いに布オムツと石鹸のプレゼント					